

平成20年産 さやえんどう(スナップ), キヌサヤ, オランダ) 生産履歴記帳簿

(作型 : ハウス , (露地)) 該当する作型に○をつけましょう。

住所

個人情報保護のため、掲載を見合わせます

氏名

【ほ場】

ほ場字地番	面積	は種日
1 十洲屋建上	0.5a	8/22
2 建原1号	0.3a	8/22

ほ場字地番	面積	は種日
3 六反草	0.2a	8/18
4	a	

農薬を使用する際は、必ず適正使用基準に基づき正しく使用し、使用後は生産履歴の記帳に努めましょう。

【土壌消毒】

農薬名	ほ場10a当たり 使用量	使用時期	使用回数	ケ ラ	ネ キ リ 虫 類	ハ リ ガ ネ 虫 類	セ ン チ ユ ウ 類	萎 凋 (い ち ょう)	白 絹 病	立 枯 病	苗 立 枯 病 ※ 注 3 R	根 腐 病	畑地 一年 生 雑 草	消毒日	使用量
クロールピクリン ドクロール ドジョウピクリン ※注2 クロピク80	ほ場 2~3ml/1穴 間隔:30cm 深さ:約15cm	土壌温度 → 処理期間 25~35℃ → 7~10日 15~25℃ → 10~15日	1	※ 注 1 ◎	◎	◎	◎		◎	◎			◎	8/24	20kg/穴
クロルピクリン錠剤 ※注2	1錠/穴 間隔:30cm	地温15℃以上の場合、 処理から10日以上経過 後、ガス抜きする。ガス抜 き後、播種する。	1		◎				◎	◎				/	1錠/穴
クロピクテープ	110m/100㎡ ・90cm幅で畦立 ・深さ15cmで作溝	地温15℃以上の場合、 処理から10日以上経過 後、ガス抜きする。ガス抜 きから7日後、播種をす る。	1				◎					◎		/	110m/100㎡
ガスタード微粒剤 バスアミド微粒剤	20~30kg/10a	播種又は定植21日前	1								◎		◎	/	kg/10a

※注1:クロールピクリンのみ

※注2:豆類で登録あり

※注3:Rは、リゾクトニア菌

※クロルピクリン成分を含む剤は、施用後ただちにポリエチレン等で地表面を被覆する。

※ガスタード微粒剤、バスアミド微粒剤は、深さ15~25cmに土壌と十分混和する。混和後ビニール等で被覆処理する。被覆しない場合には鎮圧散水してガスの蒸散を防ぐ。

【管理作業】

実施日	管理作業
8/10	アズミン(苦土石灰) 100 kg/10a
/	苦土重焼燐(kg/10a)
8/18	堆肥(品名: ゆうきん 450 kg/10a)
/	基肥(品名: ミリングア 130 kg/10a)

実施日	管理作業
10/20	追肥1回目(品名: NK2号 30 kg/10a)
11/15	追肥2回目(品名: NK2号 30 kg/10a)
11/28	追肥3回目(品名: NK2号 30 kg/10a)
/	

実施日	管理作業
8/24 ~ /	畦立て
8/18 ~ 8/22	は種
/ ~ /	芯止め
11/17 ~ /	収穫

注意! この記帳簿は県農業使用の手引き等に基づき、平成20年8月13日現在において指宿市技連会で作成していますが、生産履歴記帳を推進するために作成したものであり、使用できるすべての農薬を記載したものではありません。

農薬の使用に際しては、使用するもの自らの責任において、正しく使用することが法律において義務づけられています。農薬の登録変更等もあることから、ラベルや注意書きをよく読んだ上で、正しく使用してください。

殺菌剤

(スナッフ、キヌサヤ)

農薬名	成分名	使用量 希釈倍数	使用時期 (収穫前まで)	使用回数	うどんこ病	灰色かび病	褐斑病	褐紋病	褐斑細菌病	先端黄白化症	根腐病	茎腐病	菌核病	農薬散布日		
														/	/	/
タチガレン液剤	ヒトロキシソキサゾール	500~1000倍, L	播種後, 生育期 (1~2ヶ月後)	3							◎			/	/	/
リゾレックス水和剤	トルクロホスメチル	1000倍, K	7	2								◎		/	/	
Zボルドー(さやえんどうで登録)	塩基性硫酸銅	500倍	—	—					◎					/	/	/
Zボルドー(野菜類で登録)	塩基性硫酸銅	1000倍	—	—					◎					/	/	/
コサイドボルドー(野菜類登録)	水酸化第二銅	1,000倍	—	—					◎					/	/	/
カリグリーン(野菜類で登録)	炭酸水素K	800~1000倍, c 800倍, b	24時間以上	—	◎									/	/	/
ハーモメイト水溶剤 (野菜類で登録)	炭酸水素Na	800~1000倍, b 800倍, b	24時間以上	—	◎									/	/	/
ボトキラー水和剤(野菜類登録)	パチルスフチリス	1,000倍, b	発病前~発病初期	—	◎	◎								/	/	/
トップジンM水和剤	チオファネートメチル	2000倍	24時間以上	3		◎	◎	◎						/	/	/
ロブラル水和剤	イブロジオン	1500倍	24時間以上	3		◎								/	/	/
セイビアーフロアブル20	フルジオキシニル	1,000倍, a	24時間以上	3		◎							◎	/	/	/
アミスター20フロアブル	アゾキシストロピン	2,000倍, c	24時間以上	3		◎		◎					◎	/	/	/
サンヨール	DBEDC	500倍	24時間以上	4	◎	◎								/	/	/
サブロール乳剤	トリホリン	1000倍	24時間以上	5	◎									/	/	/
パイレトン水和剤5	トリアジメホン	2000倍	24時間以上	4	◎									/	/	/
ラリー水和剤	マイクロタニル	4000~8000倍, b	24時間以上	3	◎									/	/	/
イオウフロアブル(野菜類登録)	硫黄	500~1,000倍	—	—	◎									/	/	/
硫黄粉剤50(野菜類登録)	硫黄	3kg/10a	—	—	◎				ハダニにも登録あり					/	/	/
ゲッター水和剤	ジエトフェンカル ブ・チオファネートメ	1,500倍, b	24時間以上	3		◎								/	/	/
トリフミン水和剤	トリフミン	3000~5000倍	24時間以上	計5	◎									/	/	/
トリフミンジェット ※	トリフミン	m	24時間以上												/	/
														/	/	/
														/	/	/

(注)「使用量・希釈倍数」の欄
a: 100~300g/10a
b: 150~300g/10a
c: 100~400g/10a
k: 1g以下/m² 土壌かん注
L: 3g以下/m² 土壌かん注
m: 50g/燻煙容積400立米

※トリフミンジェットはくん煙剤なので、ハウスで密閉する場合に限る

除草剤	成分名	10aあたり	使用時期	使用回数	適用雑草名	散布日	散布日	散布日
		ハービー液剤	薬量: 300~500ml以下/10a 希釈水量: 100~150g/10a	・播種前又は定植前(雑草生育期 草丈20cm以下) ・収穫前日まで(雑草生育期 草丈20cm以下, 畦間処理)	3回	畑地1年生雑草	/	/
バスタ液剤	薬量: 300~500ml以下/10a 希釈水量: 100~150g/10a	・播種前又は定植前(雑草生育期) ・収穫前日まで(雑草生育期, 畦間処理)	3回	畑地1年生雑草	/	/	/	
ナブ乳剤	薬量: 150~200ml以下/10a 希釈水量: 100~150g/10a	雑草生育期: イネ科雑草3~5葉期 但し収穫1ヶ月前まで	1回	畑地1年生イネ科雑草 (スズメノカタビラを除く)	/			

展着剤	成分名	希釈倍数・使用量	適用農薬名
展着剤	ベタリンA	5,000倍~10,000倍	殺虫剤・殺菌剤

* 留意点 * 「使用回数」は、同じ成分の使用できる回数(成分名を確認)

殺虫剤

(スナッフ. キヌサヤ)

農薬名	成分名	使用量 希釈倍数	使用時期 (収穫前 まで)	使用回数	類	ア ブ ラ ム シ	ジ ミ ウ ラ ナ ミ シ	ヨ ト ウ ム シ	シ ロ イ チ モ ジ ヨ ト ウ	ハ ス モ ン ヨ ト ウ	エ 類	ハ モ グ リ バ	エ ナ モ グ リ バ	ザ ミ ウ マ	ヒ ラ ズ ハ ナ ア	ア ザ ミ ウ マ 類	ハ ダ ニ 類	モ ダ イ ズ ク エ キ	農薬散布日				
																			1	2	3	4	
アトマイヤー1粒剤	イミダク ロプリド	3kg/10a (播溝土壌混和)	播種時	1	◎														/	←豆類(未成熟, ただし, さやいんげん, 未成熟そらまめを 除く)で登録			
アタブロン乳剤	クロルフルアズロン	2000倍, a	24時間以上	2				◎											12/12	/			
カスケード乳剤	フルフェノクスロン	4000倍, a	24時間以上	2				◎											/	/			
ノーモルト乳剤	テフルベンスロン	2000倍, a	24時間以上	2				◎											/	/			
トレボン乳剤	エトフェン プロックス	1000倍	24時間以上	2		◎	◎	◎	★										/	/			
トレボンEW						◎	★	◎	★														
アディオン乳剤	ベルメトリン	3000倍	24時間以上	3		◎	◎	★	★			◎							10/8	12/1	/		
ハチハチフロアブル	トルフェンピラト	1,000~2,000倍, a	24時間以上	2								◎							/	/			
パダンSG水溶剤	カルタップ	1500倍	24時間以上	3		◎													11/15	/	/	←露地のみで使用する。 薬害が出やすいので注意。	
		1500~3000倍									◎												
マブリック水和剤20	フルハリネット	4000倍	24時間以上	3										◎					/	/	/		
モスピラン水溶剤	アセタミプリド	4000倍, a	24時間以上	3	◎		コナジラミ類にも登録あり					◎						11/19	/	/			
スカウトフロアブル	トラロメトリン	1500倍	24時間以上	2		★						◎							/	/			
ニッソラン水和剤	ヘキシチアゾクス	2000~3000倍	24時間以上	2													◎		/	/			
ゼンターリ顆粒水和剤	BT	1000倍	24時間以上 (発生初期)	計4			◎	◎	◎										/	/	/	/	←野菜類で登録あり
デルフィン顆粒水和剤						★	◎	◎															
サンクリスタル乳剤	脂肪酸グ リセリド	300倍, b	24時間以上	-	◎														/	/	/	/	←野菜類で登録あり
		300~600倍, b				うどんこ病にも登録あり					◎												
アフアーム乳剤	エマメクテン	2000倍, a	3	2						◎	★								10/25	/			
エルサン乳剤	PAP	1000倍, a	28	1			◎			◎									/				
		1000~2000倍, a			◎																		
マラソン粉剤3	マラソン	3kg/10a	7	3	◎	◎					◎				◎	◎	◎		/	/	/		
マラソン乳剤 (豆類未成熟で登録)		2,000~3,000倍			◎							◎	◎							/	/	/	
		1,000倍											◎										
ダニトロンフロアブル	フェンピロキシメト	1000倍, b	7	1													◎		/	←豆類(未成熟, ただし, さやいんげん除く)で登録あり			
ダイアジノン乳剤40	ダイアジノン	1000倍	14	3	◎														/	/	/		
		1000~2000倍														◎					/	/	/
スミチオン乳剤	MEP	1000~2000倍	30	4	◎														/	/	/	/	←豆類(未成熟, ただし, さやい んげん除く)で登録あり
																			/	/	/	/	
																			/	/	/	/	

★ 適用病害虫としての登録はとれていないが, ◎の防除の際に同時に効果が見込まれるもの